

「日立市総合計画前期基本計画」における評価について

- 1 総合計画の概要
- 2 前期基本計画の施策体系
- 3 前期基本計画の進行管理と外部（第三者）評価
- 4 前期基本計画の評価（中間評価）手法
- 5 登載事業の取組状況
- 6 ひたち成長戦略プランの取組状況
- 7 目標指標の達成状況
- 8 前期基本計画の評価（中間評価）

1 総合計画の概要

(1) 日立市総合計画とは

総合計画は、中長期的な視点から、まちづくりの方向性を示した、本市における最上位計画。
「基本構想」、「基本計画」及び「実施計画」の3層で構成



■基本構想 ▶▶ 日立市が目指すまちの姿

本市のまちづくりの **計画期間は2022（令和4）年度から10年間**
基本理念 **将来都市像** **将来人口**
を定め、それらを実現するための **施策の大綱** を示しています。

■基本計画 ▶▶ 基本構想の実現に向けた施策の取組・事業の策定

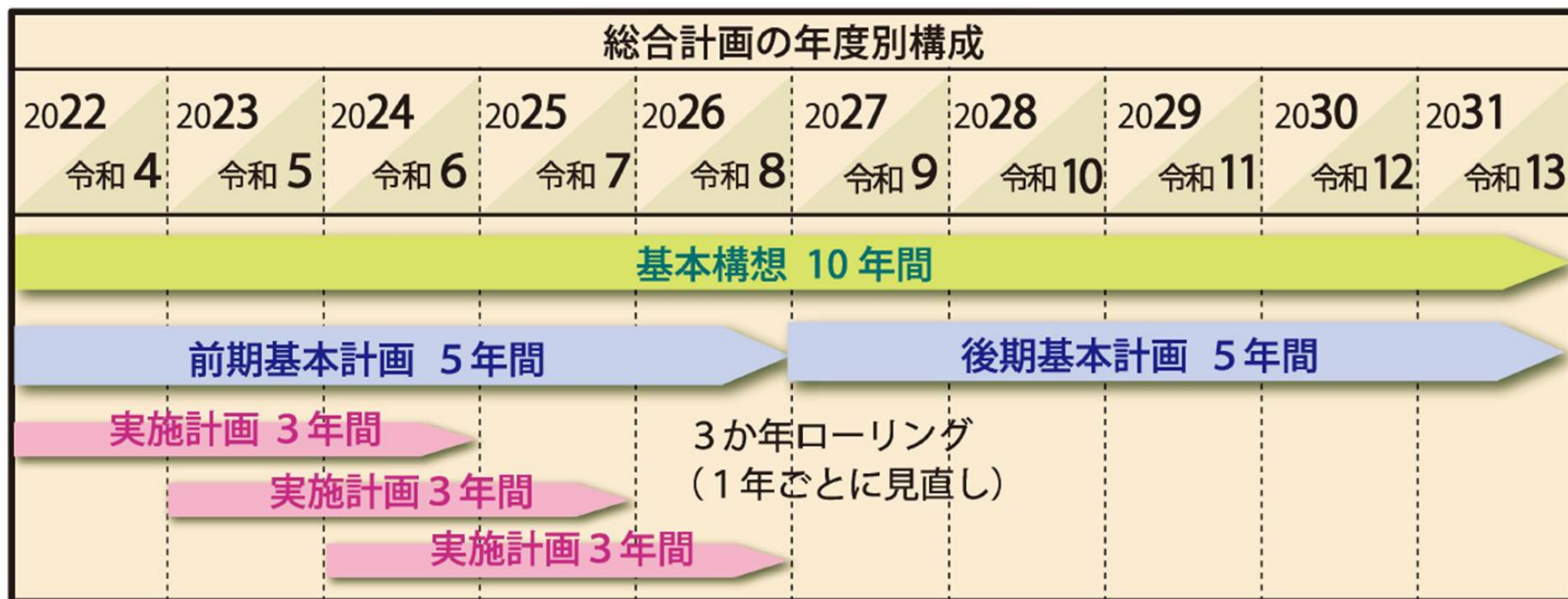
基本構想の施策の大綱に基づき **前期計画・後期計画 各5年間**
施策の取組 **主な事業** を体系的に定めています。

■実施計画 ▶▶ 施策の実現のための事業の策定

基本計画に基づき **計画は3か年ローリング（1年ごと見直し）**
各年度に実施する具体的な事業
を財政状況や社会情勢との整合を図りながら定めています。

1 総合計画の概要

(2) 計画期間



2 前期基本計画の施策体系

前期基本計画の施策体系

大綱数：6、施策数：40、事業数：518



大綱1 福祉・医療 健康に生き生きと暮らせるまち

施策1 子ども福祉 出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援

取組内容

- 取組1 子どもたちの健康な誕生と成長を支える環境づくり
- 取組2 全ての家庭が安心して子育てできる環境づくり
- 取組3 出会いの機会創出と結婚応援

目標指標

項目	現状値(元3)	目標値(元5)
保育園の待機児童数(4月1日現在)	0人	0人
20～30代女性1,000人当たりの出生率	63.00%	77.45%

基本方針

結婚したい男女の出会いを応援し、全ての家庭がその希望に応じて子どもを産み育てやすく、そして全ての子どもが健康に育つことができる環境の更なる充実を図るため、出会いから結婚、妊娠、出産、子育てといった各ライフステージに応じた支援を推進します。

施策2 高齢者福祉 明るく活力ある長寿社会の構築

取組内容

- 取組1 地域包括ケアシステムの更なる推進
- 取組2 手動と共生の推進による認知症施策の充実
- 取組3 ニーズに応じた介護サービス等の充実と施設整備の推進
- 取組4 高齢者の介護予防と社会参加の推進

目標指標

項目	現状値(元3)	目標値(元5)
特別養護老人ホームの待機者数	329人	300人
認知症サポーター数	10,862人	17,500人

基本方針

高齢者が、住み慣れた地域で安心して生き生きと生活できるよう、地域で支え合う体制の強化と高齢者の社会参加の促進を図るとともに、認知症施策の充実や介護予防・健康づくりの推進、介護サービスの質と量の確保に取り組みます。

施策3 障害者福祉 尊重し合い、共に生きる社会の実現

取組内容

- 取組1 生活するニーズに応じた障害福祉サービス等の充実
- 取組2 共生社会の実現に向けた理解の啓発と障害者の社会参加の促進

目標指標

項目	現状値(元3)	目標値(元5)
共同生活援助利用者数(月利用者数)	244人	308人
就労支援施設からの就職者数(年間就職者数)	11人	29人

基本方針

障害者が、地域社会の中で安心して生活できるよう、障害者の社会参加の促進を図るとともに、自立した地域生活を支えるサービスの充実に取り組みます。

3 前期基本計画の進行管理と外部（第三者）評価

(1) P D C Aサイクルによる進行管理

本市は、各施策の成果を評価するため、P D C Aサイクル手法を取り入れ、適切な計画の進行管理を図ることとしています。

P D C Aサイクル手法



(2) 外部（第三者）評価による透明性の確保

前期基本計画に掲げた事業の取組状況や、目標指標の達成状況等を評価するに当たり、より客観性・信頼性を確保するため、市民参画による評価の仕組みとして、「**日立市総合計画 前期基本計画有識者評価会議**」を設置しています。

4 前期基本計画の評価（中間評価）手法

(1) 内部評価

庁内関係部課所を対象とした内部調査

①登載事業（518事業）の取組状況

前期基本計画に登載した事業の取組状況等を調査し、計画全体の取組状況进行评估した。

⇒ 各事業の取組状況を以下3項目に整理

◎事業完了（令和6年度までに完了した事業）

○実施中（既に着手し、実施中の事業）

△未着手（着手時期が未到来の事業、未だ着手できていない事業）

②ひたち成長戦略プラン（173事業）の取組状況

ひたち成長戦略プランに該当する事業の取組状況等を調査し、当該プランの取組状況进行评估した。

⇒ 各事業の取組状況を以下3項目に整理

実績が良かった事業（令和4年度の実績と比較して、実績が110%超過の事業）

おおむね同実績の事業（〃 90～110%の事業）

実績が悪かった事業（〃 90%未満の事業）

③目標指標（76指標）の達成状況

目標値の達成状況等を調査し、計画全体の達成状況进行评估した。

⇒ 目標値の達成状況を以下4項目に整理

◎目標値以上（計画最終年度（令和8年度）における目標値を達成した指標）

○基準値以上（計画策定時（令和3年度）の数値を上回った指標）

△基準値未満（〃 を下回った指標）

—指標未公表（達成状況を把握するための値が未公表）

(2) 外部評価

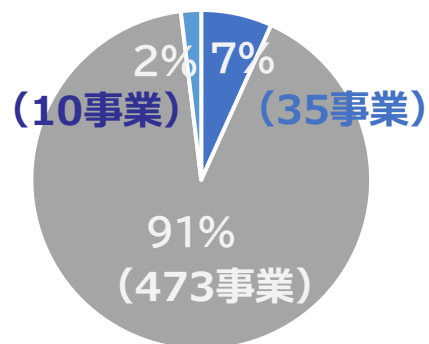
日上市総合計画前期基本計画有識者評価会議の開催

内部評価の結果を踏まえ、「登載事業の取組状況」及び「目標指標の達成状況」等の検証を行い、計画全体の進捗状況进行评估する。

5 登載事業の取組状況

(1) 計画全体の取組状況（518事業）

◎事業完了：35事業、○実施中：473事業、△未着手：10事業



凡例

- 事業完了（R7.3までに完了）
- 実施中（着手済）
- 未着手
（時期未到来等により未着手）

事業完了及び実施中が9割以上

登載している518事業のうち、「事業完了」又は「実施中」が508事業（98%）となっており、登載事業の取組は順調である。
未着手の10事業は、法律の施行に伴う「認知症条例の制定」の取りやめや「病院に対する各種補助」において補助対象者側で調整に時間を要しているもの、費用対効果の観点から更なる検討が必要なものなどとなっている。

(2) 未着手の事業

事業名（○は戦略プラン登載事業）	未着手の理由	事業の方向性
○認知症条例の制定	認知症基本法の施行（令和6年1月）に伴い、法に基づく計画策定で対応する。	【実施しない】
○わんわんパトロール隊見守り事業	先進事例の調査など実施に向けて検討中	【令和8年度に実施予定】
○新病院設備整備補助事業【医療機器整備補助事業】	補助対象となる病院において、検討・調整に時間を要している。	【令和9年度以降に実施予定】
○産婦人科医療機関開設補助事業		
公的病院等新病棟建設補助事業		
建築計画概要書電子化事業	費用対効果の観点から実施検討中	【令和8年度以降に実施予定】 特定財源を確保した上で実施
側溝改修事業	現状は、住民から改修の要望があった側溝のみ個別対応している。	【令和8年度以降に実施予定】
街区表示板更新事業	費用対効果の観点から実施検討中	【実施時期を検討】
滑川クリーンセンター設備改修事業	改修計画策定後の事業実施とする。	【令和9年度以降に実施予定】
次期男女共同参画計画策定事業	現計画の計画期間が令和8年度までのため	【令和7年度に策定作業着手】

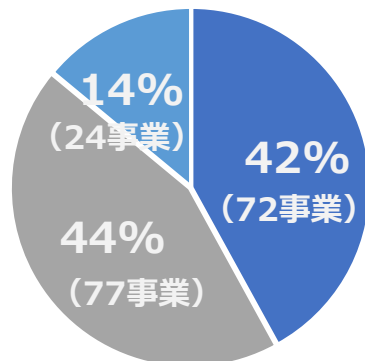
6 ひたち成長戦略プランの取組状況

(1) ひたち成長戦略プランの概要

本市を取り巻く環境は年々多様化・複雑化しており、分野を越えた横断的な対応の必要な課題が顕在化している。これらの課題解決に向け、4つの重点プロジェクトを「**ひたち成長戦略プラン**」として位置付け、**前期基本計画の中で施策・事業を戦略的に進める**取組となる。

(2) プラン全体（173事業）の取組状況

◎ 実績が良かった事業：72事業、○ おおむね同実績の事業：77事業、
△ 実績が悪かった事業：24事業



凡例：
実績が良かった事業
：R4比110%超
概ね同実績の事業
：R4比90%～110%
実績が悪かった事業
：R4比90%未満

令和4年度以上の実績8割以上

「ひたち成長戦略プラン」に該当する173事業のうち、令和4年度と比較した実績は、149事業（86%）が「実績が良かった事業」又は「おおむね同実績の事業」となっており、戦略プランの取組は、順調に進んでいる。

また、4つのプロジェクト別の取組状況を見ると、「未来都市プロジェクト」及び「魅力・地域力強化プロジェクト」は、95%以上が「実績が良かった事業」又は「概ね同実績の事業」となっている。

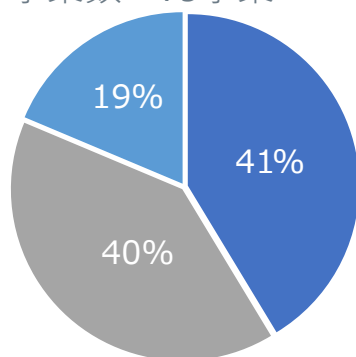
(3) 4つのプロジェクト

※ 事業数は、プロジェクト間で一部重複有り

人財充実

プロジェクト

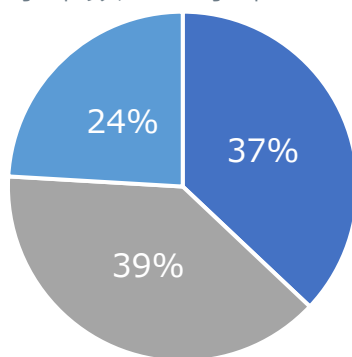
事業数：75事業



産業強化

プロジェクト

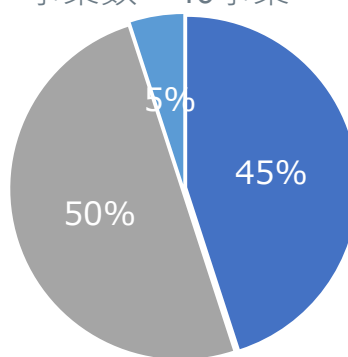
事業数：54事業



未来都市

プロジェクト

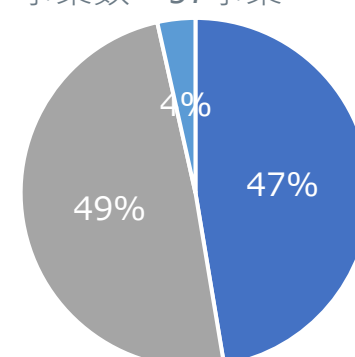
事業数：40事業



魅力・地域力強化

プロジェクト

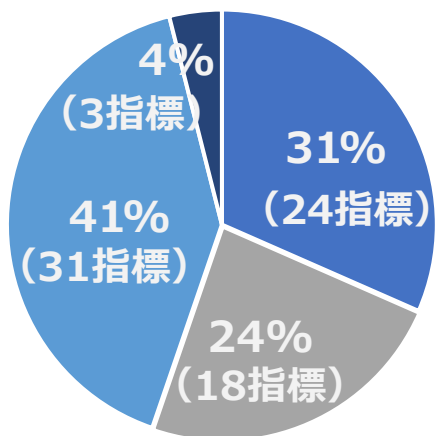
事業数：57事業



7 目標指標の達成状況

(1) 目標指標（76指標）全体の達成状況

◎ 目標値以上 24指標、○ 基準値以上 18指標、
△ 基準値未満 31指標、— 指標未公表 3指標



凡例：

◎ 目標値以上

○ 基準値以上

△ 基準値未満

— 指標未公表

基準値以上の指標が5割以上

目標指標76項目のうち、42指標（55%）が「目標値以上」又は「基準値以上」となっており、目標指標の達成状況は、**おおむね順調**である。

一方で、「基準値未満」の指標が31指標（41%）あり、主なものとしては、「20代～30代女性1,000人当たりの出生率」や「観光入込客数」などとなっている。

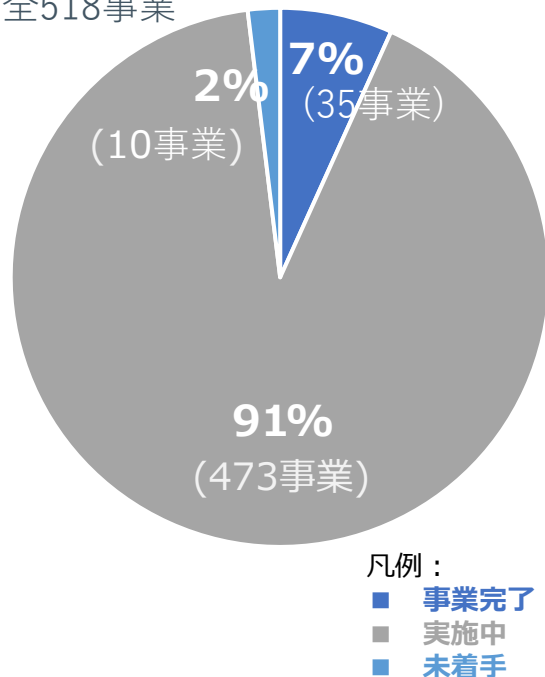
(2) 主な目標指標の達成状況

項 目				基準値(R3)		目標値(R8)		実績値(R6)		達成状況(R6)
認知症サポーター数				10,862人以上		17,500人以上		17,980人		◎目標値以上
街なかマイクロクリエイションオフィスからの創業者数				5 件以上		5 件以上		9件		◎目標値以上
市主催の防災訓練開催数				1 回／年以上		5 回／年以上		6回／年		◎目標値以上
市民の市内医療機関における出産割合				45.80%以上		60.00%以上		56.20%		○基準値以上
DXを推進する企業数				(延べ) 8 社以上		(延べ) 40社以上		(延べ) 34社		○基準値以上
授業の内容がよく分かる割合(中三)		国語	数学	85.0%以上	76.3%以上	90.0%以上	82.0%以上	89.9%	76.8%	○基準値以上
20代～30代女性1,000人当たりの出生率				63.00%以上		77.45%以上		53.84%		△基準値未満
観光入込客数				3,009千人以上		3,009千人以上		2,253千人		△基準値未満
雇用センター多賀の紹介による採用件数				30件以上		50件以上		29件		△基準値未満

8 前期基本計画の評価（中間評価）全体概要

(1) 登載事業の取組状況

全518事業

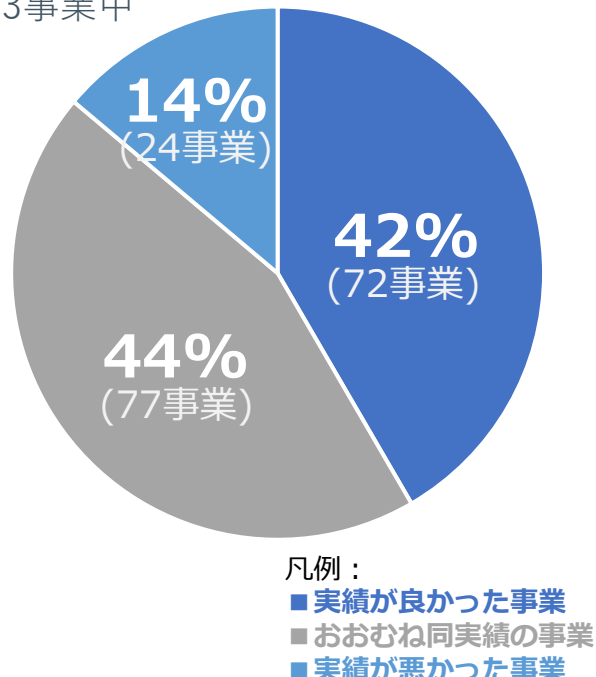


事業完了及び実施中が9割以上

◎ 事業完了	35事業
○ 実施中	473事業
△ 未着手	10事業

(2) 戦略プランの取組状況

173事業中

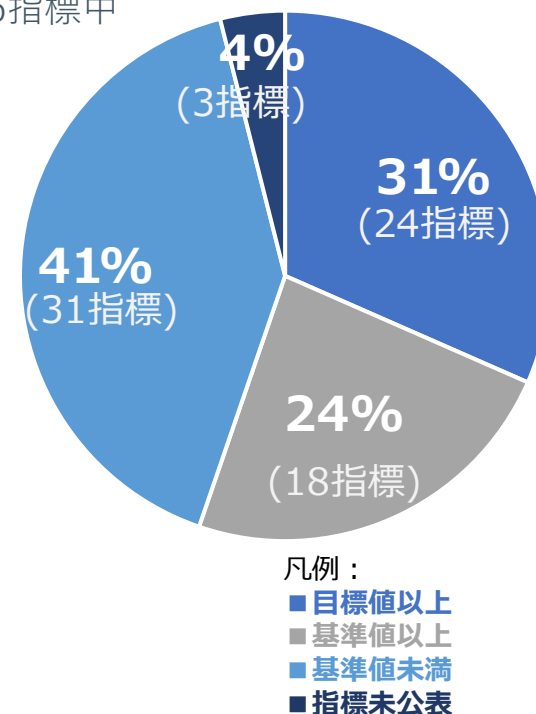


令和4年度以上の実績8割以上

◎ 実績が良かった事業	72事業
○ 概ね同実績の事業	77事業
△ 実績が悪かった事業	24事業

(3) 目標指標の達成状況

76指標中



基準値以上の指標が5割以上

◎ 目標値以上	24指標
○ 基準値以上	18指標
△ 基準値未満	31指標
— 指標未公表	3指標

8 前期基本計画の評価（中間評価） まとめ

まとめ

- ・将来都市像「共創で新たな歴史を刻む 次世代型みらい都市 ひたち」の実現に向けて、6つの大綱に基づく518事業と、分野横断的に取り組む重点プロジェクト「ひたち成長戦略プラン」の173事業は、いずれも順調に進んでいる。
- ・目標指標については、55%が基準値を上回り、その達成状況は、計画中間年度として概ね良好である。ただし、事業の進捗に比べると、今後さらに伸びしろが期待される分野も見受けられる。
- ・このため、前期基本計画の最終年度に向けては、目標指標の達成につながる事業展開が一層求められる。あわせて、社会経済情勢や市民ニーズの変化により見直しが必要となる目標指標や事業については、今後詳細な分析・検証を行い、令和8年度策定予定の「次期後期基本計画」に的確に反映させる必要があると評したところ。
- ・さらに、市民の評価を把握するため、今後、「市民ニーズ調査」を実施し、最終的な本計画の評価に活用するとともに、次期後期基本計画の策定につなげていく。
- ・これらを総合的に勘案すると、前期基本計画は、「登載事業の取組状況」、「ひたち成長戦略プランの取組状況」、「目標指標の達成状況」のいずれの観点からも、計画どおり概ね順調に推進していると内部評価したところであり、有識者評価会議においても「おおむね計画どおり順調に進捗している。」との評価を得た。